

第26回

日本言語聴覚学会のお知らせ

第26回日本言語聴覚学会大会長
一般社団法人 山形県言語聴覚士会会長
荒井 晋一

学会テーマ

言語聴覚士には人と社会を変える力がある

～なせばなる なさねばならぬ何事も 共生の時代へのSTep～

会期

令和7年
6月27日(金)・28日(土)

会場

- やまぎん県民ホール
(〒990-0828 山形県山形市双葉町 1-2-38)
- 山形テルサ
(〒990-0828 山形県山形市双葉町 1-2-3)

ごあいさつ

第26回日本言語聴覚学会の開催まで、あと3カ月と
なっておりまいた。

演題募集期間も終了となり、430演題を超える登録が
ございました。スタッフの予想を大きく上回る登録をいた
だき、皆様に心よりお礼申し上げます。

今回は、大会プログラムの中からハンズオンセミナーの
紹介をさせていただきます。

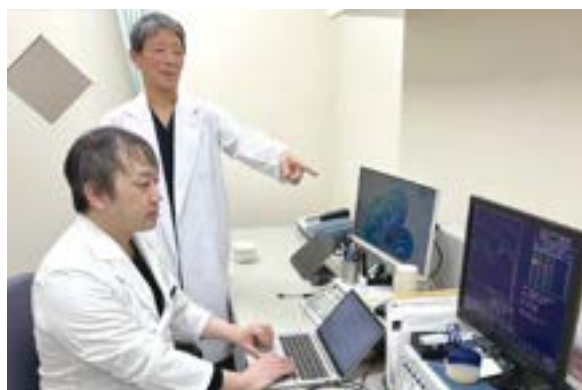
ハンズオンセミナー

「はじめての補聴器フィッティング」

オーティコン補聴器 田中 智英巳

聴覚・補聴器分野でご活躍されている済生会宇都宮病院
耳鼻咽喉科医師の新田清一先生と言語聴覚士の鈴木大介
先生を講師にお迎えし、講義および補聴器フィッティング
を体験できるハンズオンセミナーを開催いたします(共催:
オーティコン補聴器)。

「補聴器」はよくわからない、「補聴器特性測定」は機器
操作が難しそう、というイメージを持たれている方は多い
かもしれません。本ハンズオンセミナーは初級編で、
補聴器フィッティングと特性測定を実際に体験していただく
ことで、そのようなイメージを払拭し補聴器により興味を



補聴器フィッティング

持っていただくことを目的としています。補聴器にさわる
機会があまりないという方、補聴器フィッティングについ
て理解したい方、これから補聴器フィッティングを始めたい
方、補聴器フィッティングについて復習
したい方、ご参加をお待ちしています。

概要ですが、新田先生による補聴器についての講義を
最初に聴講していただき、その後グループに分かれ、鈴木
先生のご指導のもと、課題に応じて、オーティコンGenie2
フィッティングソフトを使用しながら補聴器フィッティ
ングを実施していただきます。調整した補聴器の音響特性は、
特性測定装置を使用して確認していただきます。ハンズ
オンセミナー中は、メーカーのサポートスタッフが入り
ますので、機器操作に慣れていらっしやらない方でも、

安心してご参加いただけます。

講師の新田先生(日本耳鼻咽喉科学会 栃木県 補聴器キーパーソン)と、国際医療福祉大学大田原校ご出身の鈴木先生は、2006(平成18)年に医師と言語聴覚士でタッグを組み、済生会宇都宮病院で補聴器診療をゼロから始められ、18年間もの長きに渡り、聞こえに悩む方の補聴器診療に従事されています。

本学会での補聴器に関するハンズオン開催は初めてで、著名な先生方から学べる機会となりますので、是非、体験してみたいはいかがでしょうか？

ハンズオンセミナー 「完全側臥位の理論と実践方法」(仮)

鶴岡協立リハビリテーション病院 田口 充

第26回日本言語聴覚学会 山形大会で「完全側臥位法」セミナーを開催します。今回のセミナーでは、特に摂食嚥下障害のリハビリテーションに非常に有効とされる「完全側臥位法」に焦点を当て、その基礎と実践方法を詳しく解説いたします。

完全側臥位法は、新たな姿勢調整法として近年注目を集めており、多くの学会でも研究報告が増加している手法で、臨床現場での実践において高い評価を受けています。特に誤嚥性肺炎の予防や栄養サポートの観点から大きな効果が期待されており、摂食嚥下障害患者の経口摂取による食事の可能性や生活の質が向上し、リハビリテーションの治療の幅も広がります。また、完全側臥位法は患者の生活の質向上のみならず、介護者や家族の負担軽減にもつながります。

このセミナーでは、健和会飯田病院の福村直毅先生が長年の研究と実践を通じて確立した完全側臥位法の原理と実践方法を詳しく解説します。具体的な評価方法やリハビリテーションプログラムの詳細、その効果と実践法を紹介します。

さらに、セミナーでは完全側臥位法の実践方法をデモン

ストレーションする予定です。理論だけでなく、臨床現場での実践に直結する貴重な知識と技術を学ぶ絶好の機会となるでしょう。



完全側臥位

実は「完全側臥位法」は山形県で開発された方法です。この完全側臥位法が再び山形大会で取り上げられる意義は大きく、その効果を再確認する貴重な機会となるでしょう。ぜひこのセミナーにご参加いただき、山形の歴史とともに学んでいただきたいと思います。

第26回日本言語聴覚学会 山形大会にて、皆様とお会いできることを心より楽しみにしております。山形県の言語聴覚士たちも盛り上がってきています。学会参加を希望される方は、お早めにお申し込みください。詳しい内容やスケジュールは学会の公式ウェブサイトをご覧ください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

宿泊予定のみなさまへ

会期中に日本言語聴覚学会以外の各種イベントが予定され、多くの来県者が予想されます。駅周辺の宿泊を希望される方は、早めの予約を推奨します。

今回は山形県の中でも豪雪地として知られる肘折温泉を紹介いたします。例年、3~4メートルの積雪を観測する大蔵村にある温泉地です。

それでは、また次号でお会いしましょう。



肘折温泉



学会開催まで あと

3カ月

